

JAPANESE SPICE `山椒、の魅力を国内外へ

ハウス食品グループ × 南九州大学 × 杉本商店

宮崎、熊本県で産地形成プロジェクト 本格始動

南九州大学(学長 中瀬昌之)は、ハウス食品グループ(ハウス食品グループ本社株式会社、株式会社ヴォークス・トレーディング)、株式会社杉本商店と共同で、2022年から宮崎県・高千穂郷と熊本県・奥阿蘇(※)のエリアで、日本を代表するスパイス「山椒」の栽培実証研究に取り組んでいます。

このたび、今年4月から両エリアでの生産者拡大、そしてブランド化に向けた「産地形成プロジェクト」を本格スタートさせることとなりました。当プロジェクトには、国内でも数少ない山椒栽培研究者で、本学環境園芸学部環境園芸学科の前田隆昭教授(果樹園芸学)が参画しており、生産者や企業、行政等の関係者と連携しながら、栽培技術の指導や助言、環境調査等に取り組んでいます。

大学と企業、地域が一体となった当プロジェクトを通じて、新しい山椒の産地形成を実現し、日本の食文化の保全と拡大、さらに中山間地域の魅力発信、農業分野の担い手創出等につながれば幸いです。

※…宮崎県(高千穂町、五ヶ瀬町、美郷町、椎葉村、諸塚村、日之影町)、熊本県(山都町、高森町)

プロジェクト概要と4者の役割

ハウス食品グループは、グループの持続的な成長と、社会課題の解決を目指す取り組みの一環として、日本食に欠かせない和製スパイス「山椒」に着目。日本が世界に誇る山椒の魅力を国内外に発信し、食文化の発展を目指すため、様々なスパイスを扱い調達や研究を行うハウス食品グループ本社株式会社、香辛料・香辛野菜の調達販売を行っている株式会社ヴォークス・トレーディング、乾いたけの集荷販売を行う株式会社杉本商店、南九州大学の4組織によるプロジェクトが立ち上がりました。

今後の展開

国内最大の山椒生産地と知られる和歌山県の栽培現場は、標高 600 ㍎前後の中山間地域。今回、新しい産地づくりを目指す高千穂郷、奥阿蘇の両エリアのほか、和歌山県に近い栽培条件を有しています。

2022 年に高千穂郷に植栽した山椒は順調に生育し、今夏収穫を迎える予定です。今後は毎年、計 1,000 本あまりを植栽する計画で、2027 年からの本格販売を目指しています。

研究者プロフィール

まえだ たかあき

前田 隆昭 教授 … 研究テーマ：熱帯・亜熱帯果樹および特産果樹の生理生態に関する研究



<研究ヒストリー>

2015年、学校法人南九州学園入職。南九州大学環境園芸学部環境園芸学科准教授等を経て、2019年4月より現職。入職前は、出身地の和歌山県庁職員として勤務しており、地域農業に携わる中で、同県が国内最大の産地でありながら体系的研究が少なかった山椒に着目。約 10 年間の実践研究を経て、2011 年に近畿大学にて博士(農学)を取得した。日本国内で山椒栽培に関する学位取得者は、ほぼ例がなく、現在も当プロジェクトをはじめ、全国各地で栽培研究等に取り組んでいる。

<前田隆昭教授のコメント>

高千穂町や椎葉村といった中山間地域では、シイタケなどの特産林産物や林業が経済基盤を支えています。農家の高齢化などの社会課題にも直面しています。今後、高収益につながる山椒の導入によって、若い世代や他業種の参入を促し、地域資源を生かした持続可能な農業の実現につながることを期待しています。私も生産現場での栽培指導や、学生が研究に携わるための教育環境整備に取り組みたい考えです。地域に根差した本学の取り組みを多くの方に伝える機会となれば幸いです。

【お問い合わせ先】

◆大学の取り組み、研究について
環境園芸学部 環境園芸学科
前田
(代) 0986-21-2111

◆プロジェクト全般について
ハウス食品グループ本社 広報・IR部
(担当:竹下、伊藤、佐藤、青木)
TEL : 03-5211-6039

【本リリース発信元】

南九州大学
経営戦略課
(代) 0985-83-2111

山椒の「産地形成プロジェクト」に参画する大学、企業

■南九州大学



【所在地】 宮崎キャンパス:宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2

都城キャンパス:宮崎県都城市立野町3764番地1

【概要】 1967(昭和42)年、全国でも珍しい園芸学部の単科大学として開設。宮崎市と都城市にキャンパスを融資、環境園芸学部、健康栄養

学部、人間発達学部の3学部を要し、それぞれのフィールドで、「食・緑・人」に関連する実学的な教育、研究に取り組むことで、社会や地域に貢献しうる専門人材を育成している。

■株式会社杉本商店



【所在地】 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井 458-28

【概要】 宮崎県高千穂郷の原木栽培しいたけを扱う専門問屋。1954 年の創業以来、「生産者とともに働く」を経営理念とし、近隣の生産者約 650 軒が持ち込む干しいたけをすべて買い取り、国内販売はもちろん、欧米にも輸出して市場を拡大している。近隣の福祉施設に「駒打ち」作業の一部を委託することで生産者支援や自立支援にも貢献している。

■株式会社ヴォークス・トレーディング



【所在地】 本社:東京都中央区八丁堀 2-7-1

九州支店:福岡県福岡市博多区博多駅前 1-18-6

【概要】 新たな「食」の可能性に挑み続け、時代を先取りするフード・エンジニアリング商社。担当商品の専門知識を持ち、栽培に関する情報収集から加工技術のノウハウ提供まで行い、販売先や研究員との情報交換ができる「食」のプロフェッショナルで構成されている。特に香辛料や香辛野菜に強く、栽培から加工、販売までを自社で一元管理している。

■ハウス食品グループ本社株式会社



【所在地】 東京本社:東京都千代田区紀尾井町 6 番 3 号

大阪本社:大阪府東大阪市御厨栄町 1 丁目 5 番 7 号

【概要】 国内外の香辛・調味加工食品事業を中心に健康食品、外食、食品の輸入販売など幅広く事業を行うグループのホールディングカンパニー。「食を通じて人とつながり、笑顔ある暮らしを共に作るグッドパートナーをめざします。」というグループ理念のもと、グループの戦略立案、事業会社への経営サポートならびに国際事業の統括を行っている。